



～ 教育大外観 ～

夕陽

函館市支部会報

発行所
夕陽会 函館市支部
函館市立駒場小学校
印刷/株島本印刷



身近で親しまれる、持続可能な同窓会へ

夕陽会函館市支部 支部長 前田知彦
(昭和六十年卒)

二〇二〇年一月十五日、国内で初めて新型コロナウイルスの感染事例が確認されました。それからすでに二年以上経過しましたが、未だに終息の兆しは見えません。

その影響により、夕陽会函館市支部も、昨年度は支部会費を徴収せず、ほとんどの活動は中止しました。今年度は、支部会費の徴収を再開するとともに、会報は発行することにしました。このような状況下での活動縮小について、あらためてご理解・ご協力をお願い申し上げます。

さて、今年度の支部総会は、十一月に總會資料を送付させていただいた上で、「書面審議」という形で、WEBでの返信または返信用はがきにて、それぞれの審議内容について賛成か反対かを表明していただきました。その結果は、次のとおりです。

○WEBでの返信 百六十八名全て賛成
○返信用はがきでの返信 三百十四名で賛成三百十三名、保留一名

◎合計 賛成四百八十一名、保留一名
以上から、審議内容は全てご承認いただきましたことをご報告いたします。

ところで、ご承認いただいた内容にかわり、支部会員の皆様に、今一度「身近で親しまれる同窓会」「持続可能な同窓会」の在り方について一緒にお考えいただきたいと思えます。現在、母校の卒業

生は、約二割が教員として、約八割が民間か公務員として就職しています。夕陽会は、今まで教育関係者中心の同窓会でしたが、今後は多数を占めていく民間企業や公務員になられた方々からも身近で親しまれる同窓会として変わらなければ、十年先・二十年先、さらにその先も持続可能な同窓会にはなり得ないと考えます。思い切った改革が必要です。

また、今、学校における働き方改革が進んでおります。各学校では、子どもたちの成長のために何を重視し、どのように時間を配分するかを明確にし、本来学校や教師が担うべき業務に専念できる環境の整備や保護者・地域との協働体制づくりを推進しています。そこで、会員の皆様にもご理解いただきたいのが今までも誰も語らなかつた同窓会事務局の業務の大変さです。支部總會資料の運営方針にも記載した通り、本来業務を優先し、同窓会業務をスリム化していかない限り、民間企業・公務員そして教育関係者である会員の中から支部役員や事務局員を喜んで引き受けてくださる方が見つからなくなるのではと危惧しております。

新型コロナウイルスの感染状況により、四月に会同で支部総会を開催する予定です。ご出席いただき率直なご意見をお聞かせいただければ幸いに存じます。よろしくお願いたします。

受賞者ご芳名一覧(敬称略・順不同)

令和元年度

- 瑞宝双光章(高齢者叙勲) 小 山 昌 吾 (昭和29年卒)
- 瑞宝双光章(高齢者叙勲) 円 山 博 司 (昭和29年卒)
- 瑞宝双光章(高齢者叙勲) 太 田 茂 (昭和31年卒)
- 瑞宝双光章(高齢者叙勲) 廣 川 和 夫 (昭和32年卒)
- 瑞宝双光章(春の叙勲) 守 山 和 男 (昭和34年卒)
- 瑞宝小綬章(春の叙勲) 石 岡 博 心 (昭和36年卒)
- 瑞宝双光章(秋の叙勲) 繪 面 和 子 (昭和39年卒)
- 函館市青少年活動賞 丸 山 四 郎 (昭和28年卒)
- 函館市立学校教職員表彰 磯 波 理 恵 (水 鈴) (平成14年卒)

令和2年度

- 瑞宝双光章(高齢者叙勲) 川 村 孜 (昭和28年卒)
- 瑞宝双光章(高齢者叙勲) 飯 坂 範 (昭和30年卒)
- 瑞宝双光章(高齢者叙勲) 片 桐 利 (昭和30年卒)
- 瑞宝双光章(高齢者叙勲) 北 守 昭 (昭和30年卒)
- 瑞宝双光章(高齢者叙勲) 今 野 久 (昭和30年卒)
- 瑞宝双光章(高齢者叙勲) 富 尾 男 (昭和30年卒)
- 瑞宝双光章(高齢者叙勲) 柳 田 幸 (昭和30年卒)
- 瑞宝双光章(高齢者叙勲) 小 林 幸 (昭和31年卒)
- 瑞宝双光章(高齢者叙勲) 島 田 信 (昭和31年卒)
- 瑞宝双光章(春の叙勲) 橋 田 恭 (昭和39年卒)
- 北海道教育功績者表彰 佐 田 一 (昭和58年卒)
- 函館市スポーツ協会功労賞 近 藤 聰 (昭和41年卒)
- 函館市立学校教職員表彰 榊 博 (昭和58年卒)
- 函館音楽協会協会賞 池 田 桂 子 (昭和60年卒)

令和3年度

- 瑞宝双光章(高齢者叙勲) 川 崎 孝 (昭和30年卒)
- 瑞宝双光章(高齢者叙勲) 松 本 昭 (昭和30年卒)
- 瑞宝双光章(高齢者叙勲) 葛 西 幸 (昭和32年卒)
- 旭日中綬章(春の叙勲) 中 村 紘 (昭和38年卒)
- 瑞宝双光章(春の叙勲) 石 戸 大 (昭和42年卒)
- 函館市文化賞 安 保 勝 順 (昭和44年卒)

受賞おめでとうございます

よるいびの言葉



晴れわたった夏の朝のこと
石戸大機 (昭和四十二年卒)

名誉ある章を頂き嬉しく思っております。でも正直なところ、かなり気恥ずかしく感じています。それは、先輩や職場を共にした仲間を支えと、その思いに熱く応えてくれた子ども達との出会いのおかげだと強く感じるからです。改めて、遠く懐かしい昔を思い出しています。教員の難しさと面白さを教えてくれたのは、下海岸の荒れた学校の生徒でした。俺たちには勉強はいらんないだ!と、卒業後は出稼ぎに出る彼らは私をにらみつけてました。まるで「とも綱」の切れた小舟のようでした。学校は、退屈な授業に耐える場ではなかったのです。暑い夏、昆布取りの朝のことです。夜明け前から家族全員がかり出され、ほとんどの生徒が登校して来ません。昼近くになってやっと、疲れを引きずるように生徒が一人また一人と学校に向かってきます。窓際にいた私は、「なぜ嫌いなはずの学校へ来るのだろう?」と不思議でした。何も分かっていませんでした。彼らは学校が好きだったのです。友との語らいも含めて、自分の存在を思い切り実感したかったのです。だから、時には「先生、こっちを向いてくれ」と強い思いをぶつけるのだと気づかされました。そして、手応えを感じる授業や学級生活を実現できれば、彼らのやる気に点火できるという発想が生まれました。これが、生徒指導の私の原点でした。教員になったことは幸せなことでした。工夫すれば、子ども達は我々の願いを感じ取りもがき始めるのです。知恵や力を合わせ、学校を心躍らせる場に変えていきます。教育の根幹は、心の響き合いだと強く感じました。今は、そんな学校を創ることは難しいのかもしれない。しかし子ども達はいつも、「夢や思い」を自分の言葉で語る教員を待っています。互いの小さな思いつきを束ねてトライすれば学校は変わると期待しています。

令和元年度 函館市支部会員

1 新会員（新採用・新卒会員）

	所 属	氏 名	卒年次	性別	備 考
1	函館市立北美原小学校	渡 邊 慎一郎	H23	男	教諭
2	函館市立湯川小学校	古 館 晴 美	H24	女	教諭
3	函館市立鱒川小中学校	成 田 亜樹子	H26	女	養護教諭
4	函館市立日新中学校	田 畑 弦	H30	男	教諭
5	函館市立本通中学校	松 田 航	H31院	男	教諭

令和2年度 函館市支部会員

1 新会員（新採用・新卒会員）

	所 属	氏 名	卒年次	性別	備 考
1	函館市立湯川小学校	森 川 佳 奈	H31	女	教諭
2	函館市立桔梗小学校	齋 藤 千香子	H 2	女	教諭
3	函館市立五稜郭中学校	神 代 綾	H28	女	教諭

令和3年度 函館市支部会員

1 新会員（新採用・新卒会員）

	所 属	氏 名	卒年次	性別	備 考
1	函館市消防本部	堀 慎 司	R 3	男	
2	函館市立本通小学校	鳥 羽 円	H19	女	教諭
3	函館市立柏野小学校	櫻 田 夏 央	R 3	女	教諭
4	函館市立日吉が丘小学校	黒 島 歩	R 3	女	教諭
5	函館市立北美原小学校	城 前 花 帆	R 2	女	教諭
6	函館市立戸倉中学校	小 橋 珠 美	H28	女	教諭
7	函館市立巴中学校	宮 越 藍 人	H29	男	教諭

夕陽会の皆様におかれましては、新会員の私を温かく迎えて頂きありがとうございます。今後とも、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。

私は現在、二年生の担任をしています。四月に生徒と初めて顔を合わせ、お互いに緊張しながら授業を行ったことは今でも覚えています。初めての担任で分からないがたくさんありましたが、職場の先生方から温かいご指導やご助言を頂きながら過ごすことができました。教科では一、二年生の数学を担当させて頂いております。昨年までと大きく変わったところは、今年から一人一台端末としてクロームブックが生徒に割り当てられ、授業でも積極的に活用するようになったことです。一人一台端末が導入されたことよって、今までやってきた授業が大きく変化しました。短い時間ですべての生徒の考えを集約することができるようになったこと、写真や動画を活用することで一人一人に合わせた支援ができるようになったこと、画面共有を活用して発表がスムーズにできるようになったこと、授業の可能性が大きく広がったことを強く感じました。

今でもコロナ禍のため、制限の多い日々を過ごしていますが、その反面で新たな挑戦もたくさんあり、充実した一年を過ごすことができました。また、未熟者ではありますが、自己研鑽に努めて教師としての力量を高めていきたいと思っております。

私は平成二十九年に北海道教育大学函館校を卒業し、四年間限付き教諭として経験を積ませて頂きました。この春から新採用として函館市立巴中学校に着任いたしました。大学から地元を離れ、長い時間を過ごしてきた函館の地で、晴れて教師として働くことができ大変嬉しく思っています。



函館市立巴中学校教諭
宮越 藍人
(平成二十九年卒)

新たな挑戦
新会員になって

令和三年度 夕陽会函館市支部 会務報告

夕陽会函館市支部事務局

令和3年度

4月 ○新年度会員名簿作成

○支部役員名簿作成

○函館市支部管理職名簿作成

○慶弔業務

30日(金)・令和2年度第1回夕陽会本部役員会に支部長・幹事長出席

5月 ○慶弔業務

6月 ○慶弔業務

7月 ○慶弔業務

○退職会員の前納会員移行案内

8月 ○慶弔業務

○北海道通信暑中見舞広告掲載(三支部)

9月 ○全国支部長会議書面審議

○慶弔業務

○本部より管理職名簿到着

○管理職名簿の配布

○慶弔業務

○事務局会議

○支部会報第96号発行計画

○慶弔業務

○令和3年度函館支部総会書面審議(11月8日~26日)

29日(月)・令和3年度第1回夕陽会本部役員会に支部長・幹事長出席

11月 ○会費徴収業務

12月 4 4

令和3年度 夕陽会函館支部役員

Table with 4 columns: 役職, 氏名, 卒年次, 所属. Lists members including 支部長 前田知彦, 副支部長 古俣みきお, 監査 田上直広, 幹事長 奥平真紀, 副幹事長 小田桐智, 池田浩司, 笹原史裕, 辰巳哲治.

1月

○慶弔業務 ○北海道通信年始挨拶広告掲載(三支部) ○慶弔業務 ○今年度加入前納・年次会員名報告 ○令和3年度夕陽会会員名簿・本部会報移送業務

2月

○慶弔業務 ○新年度会員名簿作成依頼 ○栄進者への祝意 ○退職会員の前納会員移行案内

3月

○会計監査 ○事務局会議 ○支部会報96号発行、発送・本部会報移送業務

【令和四年度 予告】

◆夕陽会本部総会・大懇親会

期 日 令和四年六月二十五日(土) 会 場 国際ホテル 本部総会 午後四時~ 大懇親会 午後五時三十分~

◆函館市支部総会

期 日 令和四年四月二十三日(土) 会 場 北海道教育大学函館校

※コロナ感染状況により変更あり

事務局だより

支部会報第九十六号をお届けいたします。本会報の発行に際し、ご多用中にもかかわらず、玉稿を賜り、深く感謝申し上げます。紙面をお借りしまして、お礼申し上げます。

函館市支部のホームページを現在作成中です。令和四年度中には、公開できる予定です。もうしばらくお待ちください。

(夕陽会函館市支部幹事長 奥平 真紀)

